

オープンラボのご案内

「テクノロジーを途上国に届けて社会問題解決を支援」

～大学、ベンチャー、企業のリソースをマッチングし世界を変えるプロダクトを提供する～

中村俊裕さんが立ち上げたNGO“Kopernik(コペルニク)”は、シンプルでありながらも社会問題の解決に対してより高い目標を持ったテクノロジーをオンラインマーケットプレイスを通じて提供する団体です。元米大統領ビル・クリントン主催のクリントン・グローバル・イニシアチブのメンバーであり、2009年以来「ドラム回転型ポリタンク」“Q-Drum”のように、技術自体はシンプルであっても人々の生活を変えてしまうようなテクノロジーを提供しています。中村氏は、10年にわたる国連でのキャリアを通じて、国家体制改革や和平プロセス、インドネシアのアチェやジョクジャカルタの被災後における再建などをご経験されています。昨年、日本で開催された「世界を変えるデザイン展」でも多くの来場者の注目を浴びた、泥水を真水に変える‘ライフストロー’や、太陽光充電付LEDランタン等、いくつかプロダクトを見せていただきながら、具体的な活動やマッチングの仕組み、途上国の現状等をお話いただきます。

< 記 >

■日時 9月28日(水)18:00～(開場:17:30)

■場所 カタリストBA
世田谷区玉川2-21-2
二子玉川ライズオフィス8階

■定員 80名(先着順とさせていただきます)

■スケジュール

18:00～19:15	講演
19:15～19:45	質疑応答およびダイアログ
19:45～20:30	懇親会

■会費 セミナーは無料
懇親会は2000円

■お申込み:URL <http://kokucheese.com/event/index/16884/> 担当:齋藤



講師略歴

コペルニク共同創設者兼CEO 中村俊裕氏

京都大学法学部卒業後、ロンドン経済政治学院における大学院修士号を取得、マッキンゼー&カンパニーでのマネジメントコンサルタントに従事し、その後、国際開発援助で約9年の経験をもつ。東ティモール、インドネシア、シエラレオネ、ニューヨーク、ジュネーブを拠点とし、主に国連開発計画で働く。主にガバナンス改革、平和構築、自然災害後の復興(スマトラ沖地震など)、国連改革などに従事。インドネシアでは、日本企業のBoPビジネスへの参入を促し支援するプロジェクトを立案し開始した。その経験から伝統的開発援助のギャップを補完するためにKopernikを立ち上げた。現在は、インドネシア、東ティモールその他多くの国や地域で活動中。